

上肢の運動を妨ぐ故に胸部の仕立方を改良せざるべからず、コハゼがけにするもよし、小兒は附紐を下に着くべし、袴を着しても、其下普通の服には下肢の運動自由ならず、こも亦工夫を要すべきものなり、また米を常食とせる日本人は含炭物多きに過ぎ、含窒物、不足炭なれば米よりも麥を食する方宜し、若し米を食するとしても、なるべく其分量を少くして、含窒物の不足は魚獸の肉に補ふべし。(日本婦人 第十九號 高木兼寛君)

●慈善につきて 眞正の慈善たるや否やを極めずして輕々しく應ずるは却りて不慈善となるやも計られず、深く思はざる可からず、又つとめて己が慈善事業に従事することを世人に披露せんとする偽善は言語同斷の擧動なり(女鑑 第二百三十號)



●女子高等師範學校附屬高等女學校生徒演習會。

先月二十六日水曜日午後一時より同校體操場に於て開會、説話、音樂、席上揮毫、作文、朗讀、英語對話等の演習ありたりとのことなり。

●各學校暑中休暇 女子高等師範學校は愈來る

十一日より、本校附屬校園とも暑中休暇に至るべく女子大學校は本月一日より授業半日とし同

十一日より休暇となるべく▲東京府第一高等女學校は先月二十日より既に半日授業となせしが、來

る二十日より夫々休暇となるべしとなり。

●東京府教育會附屬幼稚園保姆傳習所。開會以來

頗盛況を呈し目下生徒數殆八十人に達したる

が、愈々本月十五日より試験を開始すべしとい

ふ。

●坪井博士のアイヌ風俗幻燈會 先月女子高等師

範學校生徒の土曜會に於ては同博士を招待してア

イヌ人の風俗幻燈會を催せしが、同博士は北海道

に於て自ら親しく實地調査せる所に依りて最詳

密なる説明を與へられたりとのことなり。

●故松岡明義氏十年祭 先月廿二日日本橋俱樂部

に於て、左の順序に依りて執行せられたり。

式之次第

一時物 十二合 外居紙立梅重松重

酒 二瓶 口裏蝶花形

祭文 大谷秀實

玉串

一禮式演習

○行幸を拜する路頭禮

○料紙視差上様

○饗應禮庖丁式(蓬萊の鯛)

○花結貝桶の緒結方近古近世

○二汁七菜給仕方

○婚儀式立禮

○庖丁式(早之鯉)

石井泰次郎

町田ざん子

大谷喜代子

中邨兼太郎

礪原静太郎

小山庄太郎

松岡志計子

同門人中

中村菊太郎

因に記す、松岡明義氏は、近來有數の故實學者

にして、十年前逝去せられたるが、禮式は伊勢

流の奥義を極められたる人、今日の禮節家にして

氏の門を出たる者少なからず、たゞ氏の形式を傳

ふるのみにして、其深奥の學理を傳ふる人なきは

惜むべしと或人は語られたり。

●大日本婦人教育會 先月十五日土曜日午後一時

華族女學校に於て開會 中村教授の幼兒保育に關する演説あり 頗る盛會なりしと云ふ。

●本會 例會 先月一日附屬幼稚園に於て開かれたるが頗る盛會にして席上中村教授の演説あり、要は、現今の幼稚園は形のみフレールベルの式に倣ひて其精神は全くフレールベルに反せり、保育に従事する人々もフレールベルの如き熱誠を以つてせらるゝものなし、幼稚園の效果上らざるまことに當然のことなりと云ふに在り。尙先々月大阪に於て開かれたる保育會の状況を咄され、終りに秋山七郎氏の演説あり、本號に登載すべきの所都合によりて次號に回せり。

●講習會一東 ▲女子夏季講習會 東京府教育會は來る八月一日より、同月二十一日まで神田橋外東京府第一高等女學校内に於て夏季(女子)講習會を開く講習科目及び講師は左の如

(教育) 女子高等師範學校教授安井つ子 (國語) 東京府女子師範學校教諭 前田捨松 (音樂) 東京音樂學校教授 小山作之助 (裁縫教授法) 女子高等師範學校舍監 喜多見佐喜 (禮式) 華族女學校講師 小笠原清務 ▲帝國教育會夏季講習會 師範學校中學校高等女學校の教員及び該教員志望者其他左の學科研究志望者の爲め本年八月一日より同二十七日まで神田一ツ橋通の該會に於て夏季講習會を開設する筈なり志望の人は其の講習すべき學科及び氏名住所職務を記したる書面を以て至急申込むべしと其講習學科及講師は左の如し。

(教育學) 高等師範學校及哲學館講師 熊谷五郎 (國語) 東京帝國大學文科大學及女子高等師範學校講師 岡田正美 (教育行政) 東京帝國大學法科大學講師法學博士 木場貞長 (心理學) 東京帝國大學農科大學講師 塚原政次 (動物學) 東京帝國大學農科大學教授理學博士 石川千代松 尙講習の餘料として一回又は數回澤柳政太郎湯本武比古藏原惟郭文學博士松本亦太郎諸氏の講演ある筈なり。▲育成會夏期講習會 日本法律學校内に於て八月十一日より同月廿四日まで開會す。講習學科及講師は左の如し。(倫理) 大學院在學文學士 深作安文君 (法制) 東京控訴院判事慶應義塾大學部講師日本法律學校講師法學士 淺見倫太郎君 (經濟) 東京府參事官東京府專修學校講師法學士 松浦鎮次郎君 (教授法) 高等師範學校訓導 佐々木吉三郎君

●教員檢定規程中改正の要領 今般文部省令第十

二號を以て、明治三十三年文部省令第十號教員檢定に關する規定中に、多少の改正を加へたるが、檢定を爲すべき學科目は左の二十二科目と定めらる、

修身	教育	國語及漢文	英語
佛語	獨語	歴史	地理
數學	物理及化學	博物	法制及經濟
習字	圖畫	家事及裁縫	體操
音樂	簿記	農業	商業
手工	手藝		

歴史は日本史東洋史西洋史の三部に數學は算術代數幾何、三角法、解析幾何、微分積分の四部に物理及化學は物理、化學の二部に博物は動物及生理、植物、礦物の三部に圖畫は毛筆需用器畫、鉛筆需用器畫の二部に家事及裁縫は家事、裁縫の二部に分ちて檢定を出願するとを得此場合に於て一科目の一部若し數部の檢定を出願するも手數料に關しては一學科目と看做す三角法は算術代數幾何に解析幾何は三角法に微分積分は解析幾何に合格したる上にあらざれば檢定を行はず

又左の五項に該當する者は無試験檢定を受くる可

とを得

- 一 文部大臣の指定したる學校卒業者及選科修了者
  - 二 師範學校、中學校、高等女學校の卒業證書を有し更に卒業生の教員免許資格に關し文部大臣の許可を受けたる公立、私立學校に入り三年以上在學して卒業したる者但し修業年限五箇年の高等女學校卒業證書を有する者の在學すべき年數は二學年以上とす
  - 三 師範學校、中學校、高等女學校、及之と同等以上の學校の卒業證書を有し更に外國の大學校若し之に準すべき學校に於て修學し學位若し卒業證書を受領したる者
  - 四 外國に於て師範學校、中學校、高等女學校に準すべき學校を卒業し更に大學校若し之に準すべき學校に入り修學し學位若し卒業證書を受領したる者
  - 五 教員ならむと欲する學校の學科程度と同等以上の學校の教員免許狀を有する者
- 不具者教育に關する調査 市教育會調査部に於て査定したる不具者教育に關する問題は、先般其の調査主任より報告したるが、不日評議員會を開き協定する筈なりと云ふ。
- 一 不具者を教育すべき學校を分て左の三種とす
- (一) 盲人學校、

- (二) 啞人學校
- (三) 痴人學校
- 二 本市は速に盲人學校啞人學校各一個を設立するの計畫をすべし
- 痴人學校は既設の痴人學校を補助し其方法成績等を調査し更に方案を立つるものとす
- 三 盲人學校を設立するに就ての要件は大畧左の如し
  - (一) 學科は高等小學の學科と同じく外に鍼按琴の二科を設立するものとす
  - (二) 生徒定員を一百名とし其年齢は十歳以上十五歳迄とす
  - (三) 學校の敷地は大畧五百坪を要す
  - (四) 學校の位置は赤阪、麻布、芝の方面を可とす
  - (五) 校舎の建坪は大畧一百八十坪を要す  
但平家建とす
- 一 普通教室五十坪
- 二 特別教室三十坪
- 三 寄宿舎々監室賄所等一百坪
- (六) 教員七人(内一人校長兼任)を要す
  - 一 普通教員五人
  - 二 琴教員一人
  - 三 鍼按教員一人
- (七) 一ヶ年の經費は大畧金三千百八十八圓を要す
- 一 教員給金二千四百圓(校長月俸五十圓教員月俸平均廿五

圖五人分)

- 二 雜給金二百八十圓 小使及臨時雇上人足給料等
- 三 諸費金六百圓 備品消耗品費等

(東京日々新聞)

●裂製鴨の御下賜 天皇陛下が文武の道に御志深くわたらせ給ふ事は、かねてもれ承れる處なるが、昨年四月佐々木侍從武官を韓國に差遣せられたる砌、林駐韓公使より、同國産茶褐色の大鴨獻上の儀を願出たれば、同武官は之れを携へ歸りたれど、韓國にても、我國にても、未だ其鳥名分明せざりしかば、直に之れを博物館に廻はし、更に帝國大學に調査を托したるに、漸く「アカツクシ鴨」と稱し、本邦西部には生存する事あるも、甚だ稀有なる事を報じ來りしと、同時に動物學の參考上其寫真にても責めては永く大學に保存し置きたしとの趣きを、同大學總長より申請する處ありしも、

只一羽のみなれば、撮影もならずして其儘と爲り居りしに、本年四月に至り、再び井上侍從武官は韓國差遣の命を拜したるより、不圖「アカツクシ鴨」の事を思ひ出し、駐韓公使林權助氏に會し、昨年献上の鴨は誠に稀有の動物にして、其の名を「アカツクシ鴨」と稱する旨迄も語り出でたるに、林公使は大に喜びて更に自ら三羽を狩獵し得て、直に剝製とし、同武官に送献上取計方を依頼したり、去れば同武官は之を携へ歸り、此程御手元に献上し、縷々來歴を奏上したるに、畏くも陛下には、直に大學の希望を容れさせられ、其内の一羽を大學に賜はり、永く動物學教室に留め置くべき旨の御詔ありたれば、宮内省内事課よりは、去る六日大學へ恁くと恩命の程を傳達したるに、同大學の感喜一方ならず、早速山川總長自ら宮内

省に出頭し、該剝製鴨を拜受したりといふ。

(東京日々新聞)

●マクス、ミユラー文庫の購入 故大英國樞密

顧問官牛津大學言語學教授「ドクトル」フリードリヒ、マクス、ミユラー氏所有の文庫の、言語宗教、哲學、神話、歴史等に關する古今の圖書を包含し、内容の豊富なる、撰擇の宜しき其學術攻究に、一大利益を與ふるものたることは、同氏の遺言、及専門家の證言に依りて明白なり。然るに博士歿後、同夫人は、之を一括して學者の閱覽に供せんため、希望者に賣却せんと欲し、先づ之を文學博士高楠順次郎氏に通じ、殊に其圖書の全部を日本に譲與せんことを切望し、同大學に於ても、之を購求せんと欲し、種々計畫する所ありしが、

終に經費の許さるる爲め、之を購入すること能はざりし所、時の外務大臣加藤高明氏の紹介、及末松男爵の斡旋に因り、男爵岩崎久彌氏、之を購入して東京帝國大學に寄贈し、以て學術研究の用に供せらるることなれり、唯に岩崎家の美譽として賞揚すべきのみならず、實に我帝國學術の研究上、一大利益を得たりと謂ふべきなり。

●大阪市に於ける京阪神三市聯合保育會 由來幼稚園教育に於ては、東京地方は遂に關西に及ぼす彼地の盛況は、毎年春秋に於ける聯合會の盛會に因りて知るべし。左に大阪市保育會提出の唱歌を擧げん。

兵士の看護婦 (消煙見る／＼の譜を用ひて)

(1) 頭に帽子、腰に「サーベル」胸にはひかつた勳章かけてむかふを通る兵隊さんは戦にかつた、まらい人男の子供は大きくなつて、みんな、あのやうにゑらくなれ、

(2) 白い帽子、白い洋服、袖には赤い十の字つけて勳章かけた赤十字社の看護婦さんに、兵隊さんの病氣やけがを深切によくせわしたまらい人、

遊び事 (霞か雲かの譜を用ひて)

- (1) 「ボート」を漕ぎませう、櫂をば握り力を入れてしつかり漕いで相手の舟に後れずまげすに、
  - (2) 馬事しませう手綱をもつて山でも坂でも、とつと走り汽車にもまげずに飛びかけてゆく、
  - (3) 兵隊事しませう、鐵砲肩にさつさと進みむかふの敵を一度にねらつてつとんと打てやれ、
  - (4) 掃除をしませう奇麗にしませうはたきで拂ひ掃ではいて。敷居や柱や板の間をふきませう、
  - (5) 洗濯しませう、盥に水なくみ、よごれた手拭こゝして、さぶざぶさぶ／＼したら奇麗になる、
- (説明) 本會提出遊戯の子供遊び及び兵士と看護婦の二種は幼児の常に好んでする遊びの中より心身發育上の助けとなるものを選びて順序と調子とを付し尙一層の興味を添へん考案にいで其の遊び事の種類の男女自ら好む趣を異にするものなれば男兒の爲にするものと女兒の爲にするものとを合したるものなり

●島根縣松江女子教育の概観 (承前)

女學會規定

第一條 本會は女學會と稱し松江市内に設置す

第二條 本會に主として現今尋常小學校卒業或は半途退學者にして裁縫其他の學科を補習せんとするもの爲に設けて裁縫其他の學科を補習せんとするもの爲に設く

第三條 本會は修身家事裁縫を主とし併せて普通の讀書作文習字の四科を課す

第四條 但し時宜に依り茶の湯插花等を増科することあるべし  
本會は晝間は主として裁縫を課し他の學科は夜間の教授とす

但し夏期は此限にあらす

第五條 本會の生徒を別ちて左の三種とす

甲は修身家事裁縫讀書作文算術習字 (晝夜)

乙は修身裁縫讀書作文算術習字 (晝間)

丙は修身裁縫習字 (夜間)

第六條 休業日は左の如し

一日曜日 一祝祭日 一冬期休業十二月廿五日より一月十一日まで 一夏期休業七月二十一日より八月三十一日まで

第七條 本會に左の役員を置く

會長一名 監督一名 舍監一名 常置教員一名 講師若干名 書記二名

一會長は一切の事を統理す  
一監督は入退者及び教務並に會内に關することを掌る  
一舍監は舍内取扱のことを掌る

一常置教員は主として裁縫教授を掌る

一講師は一切の教授を掌る  
一書記は會計及び庶務を掌る

第八條 本會は寄宿舎を設け本會生の外品行方正なる篤志者に限り入舎を許す

第九條 本會に入會又は入舎せんとするものは履歷書に二名(一松江在住)の保證人連署願出づるものとす

第十條 入舎生は炊事規定に従ひ自炊をなすものとす  
但し規定は別に定む

第十一條 本會に入會或は入舎するものは舍費束脩及び月謝左の種類に従ひ束脩は入會の當時月謝は其月五日(退會を

ざら限りは出席)までに納むるものとす

但し時宜により幾分を免除することもあるべし

舍費一ヶ月金參拾錢 入舎生に限る

甲束脩 金參拾五錢 月謝 金貳拾五錢

乙同 金貳拾五錢 同 金拾五錢

丙同 金拾五錢 同 金拾五錢

第十二條 本會の附屬として履主或は本人の志望により下婢或は子守等の爲めに特別教授をなす

但し束脩月謝を要せず (未完)



海外彙報

●亞米利加合衆國シカゴ府フレベル會保嫗練習學  
校 同校は千八百七十六年の創立にかゝれるもの  
なるが、目下其職員は左の如くなり

校長 ブラツチフアルド夫人。

副校長 ベーヂ夫人

教育學及保育學理論教授 アリス、ブトナム夫人

恩物及作業教授 メリー、ローラ、シエル

ドン嬢

心理學教授 博士アミー、タンナー氏

體操教授 ローズ、ガイルス氏

音樂教授 エリノル、スミス氏

圖書教授 イダ、カッサ、ヘッフロン氏

談話及博物教授 マリオン、フラスター、ワッ

シユブレン夫人

等にして、修業年限は二ケ年なり

本會の目的は、要するに育児に關して一汎公衆の知識及興味を増進せしめ、又公立學校の要部として幼稚園の増設を奨励するに在り。而して本校の目的とする所は、眞誠なる教育的心理學及哲學の知識を應用して初等教育の理論及方法に熟達せる婦人を養成するに在りとのことなり

新刊紹介

●おをゑやま 全一冊 湯本武比古書

少年書類の修身童話第九巻として出だせるもの附録にならずものといふ寓言を添へたり。全體假名を以て記され併かも其假名遣ひは全く著者の考案に出でたる新規の遣ひざまなり。著者は修身童話としてよりも寧ろ、假名遣ひの新案を世に發表せんとして出せるが如し。斯道に従事する人の一讀すべきものなるべし。(定價十錢 發行所 開發社)

●東宮御慶事の記 全一冊 横川回天著